し、無事成長を奉告すると共に、将来の大成を祈ります。武家時代の三才・髪置き、五才・袴着、七才・紐解きの儀式が現代の七五三へと遷りました。

十二月十三日　神迎祭（旧一月月二日）

お神迎えは神無月に出雲に出向かれた御祭神が出迎えお帰りになるのを拝殿にて神迎えの祝詞が奏上され、境内では大上から下へ、ひかり火が点れ、地元有志による伝統の甘酒のふるまいがなされました。

十二月　一日　次祭

十二月三日　天長祭

十二月三十日　師走大祓

祇園祭・氏子総代の新衣裳登場

平成五年の祇園祭に氏子総代会役員五名が神輿（かみこし）・神立ちの出立ちで登場。氏子、市民の皆さんより御好評いただきました。

〜〜〜